



講話会



「わが子に性を伝えよう」


～いつ・どうやって・どこまで教えたらいいの？～

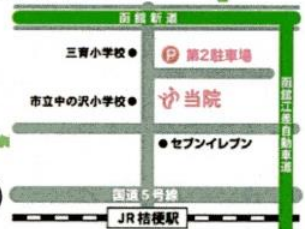
子どもからの素朴な質問「赤ちゃんはどうやってできるの？」にあなたは何と答えますか？ 現在20～40才の世代は自身がきちんと性教育を受けてこなかった人がほとんど。わが子からの性の質問にどう答えたらいいのか、どこまで教えていいのか迷うママが沢山います。今回、産婦人科医である新垣加奈医師が子どもへの性教育の大切さ、タイミングや伝え方、性の知識についてのおさらい、現代の性事情などについてお話します。また、幼児から十代までの子供の年代に適した絵本・本の展示も行います。

現在・未来のママやパパはもちろん、孫に聞かれて困ったことがあるおじいちゃんおばあちゃん、性教育に興味のある方ならどなたでも大歓迎。お子さん連れでの参加もできます。※託児はありません。講話内容を一緒に聞くこととなりますがご了承ください。

【新垣加奈医師からメッセージ】

子どもが幼児～思春期前の時に、親子で性について気負わず照れずに話しあえる関係を作ることがとても大切です。時期を逃すと子どもは親に聞けなくなり、親は子どもに話せなくなってしまいます。性教育とは単に生殖について教えるのではなく、自分を大切に相手をいたわる心を教えることです。性教育を堅苦しくとらえず、気軽な気持ちで参加してくださいね。

話者	新垣 加奈 医師 (えんどう桔梗マタニティクリニック)	
時	2016年3月13日(日) 午前10時～11時	
場所	えんどう桔梗マタニティクリニック 3F 住所：函館市桔梗5丁目7-15 ※ 駐車場は病院の新道側にある第2駐車場をご利用ください ※ お子さんの同伴可	
参加費	無料	



できるだけ事前の申し込みをお願いいたします (当日参加も可)

- 申込先：えんどう桔梗マタニティクリニック
 - ・受付または予約システム
 - ・お電話 (診療時間内) Tel:0138-47-3001



<http://www.endo-kikyo.or.jp/> <http://www.facebook.com/endo.kikyo/>

※今回の活動は、2015年5月に当院が認証取得した環境省認定「エコアクション21」の「環境保全活動の一環として実施しています。」